

■ 高校生のうちに知っておいてほしい "働く"ことについて、あなたの高校に サポステが出張します!

"労働法"を学ぶ、サポステの出張授業

働くって、何だろう。

会津地域若者サポートステーション





生徒のみなさんが、将来、就職した後にトラブルに見舞われないための予防や、トラブルに直面 した場合に適切な行動がとれるような知識を身につけていただくことを目的としています。

対象

就職を希望される生徒さん 進学してアルバイトを始める生徒さん 現在アルバイトをしている生徒さん など



サポステの支援内容や取り組み事例なぜ働くのか・働くことの意義働く上でのルール 若者を取り巻く就職状況フリーターと正社員の違い



※内容は、厚生労働省「確かめよう労働条件」ポータルサイトの内容を使用しております。

まだ、高校生の若者にとって働くことを具体的にイメージする機会は限られているのではないでしょうか。 実際、平成28年卒の若者のうち高卒で39.2%、短大卒で42.0%、大卒で32.0%が卒業後3年以内に離職しています。高校生の今だからこそ、将来さまざまな状況を生きうるため、人生で訪れる様々な出来事に対応する力を育むことが重要であると考えられます。

(0)

出張授業をご希望の場合は、会津サポステ (0242-32-0011) に直接お問い合わせください。 その際に、ご希望の日程などをお伝えください。

※原則費用はかかりません。

02

担当の先生と会津サポステの間で、事前打合せを致します。 お聞きいただく生徒さんの状況等を踏まえて、日程や内容 をご確認いただきます。

03

サポステのスタッフがご訪問し、なぜ働くのか・働くことの意義や労働法の授業を致します。本格的な支援を希望される方は、時期を考慮しサポステの支援へと移行します。

<mark>高 校</mark>生に向けた支援

|卒業を迎える年度の | 月以降から本格的な支援が受けられます。

出張授業に加えて、以下の方は本格的な支援を受けることができます。

全日制高校に通われている方で進路が決まっていない方、

また、定時制高校や通信高校に通われている方で経済的な理由から働く必要がある方も支援が受けられます。



働くことで困ったら、 サポステがあることも覚えておいてほしい。

地域若者サポートステーションは全国に177か所、各都道府県にございます。 卒業後、働くことで迷ったり、困ったりしたときには、ぜひ頼りにしてください。





